

(様式3)

目標達成計画

事業所名 まいらいふ旗屋

作成日: 令和4年 4月 12日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	急変や事故発生時に職員一人ひとりが落ち着いて初期対応やAEDの対応ができるよう定期的な研修の機会を設ける。	職員全員が応急手当研修を受講し、緊急時に慌てず行動できるようにする。	西蒲消防署へ応急手当研修を依頼、全員が受講できるようにする。	6ヶ月
2	2	災害時、特に水害時にどの状況で避難開始するかなど詳細が未確実になっている。また、地域との協力関係の確立に向けた取り組みが必要。	災害が発生した時に的確に対応ができるよう、詳細を明文化する。	水害など非常災害時の具体的な避難方法などの話し合いを行い詳細を決め、フローチャートにまとめる。フローチャートをもとに定期的に避難訓練を実施する。	12ヶ月
3	3	重度化や終末期に向け、医師との連携体制の確立や研修を重ね職員の意識統一及び対応力を身につける。	重度化や終末期の対応など研修を行い、職員の意識統一を図る。	職員へ重度化対応・終末期ケアの対応方針を配布、内容について職員間で意見交換などを行い統一を図る。 外部研修の機会があれば参加し、伝達講習を職員全員が受ける。外部研修の機会がなければ、法人内で研修が行えるよう起案し、研修を受講できるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月